

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	神経内分泌肺がんオリゴ再発に対する局所制御療法の検討
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	<p>2014年1月1日から2023年7月1日までに新潟大学医歯学総合病院呼吸器・感染症内科で神経内分泌肺がん[小細胞肺がん・大細胞神経内分泌肺がん(LCNEC)]と診断され、初回治療後に限られた臓器への少数転移再発(“オリゴ再発”と呼ばれています)をした患者さんを対象とします。</p> <p>研究責任者 新潟大学 呼吸器・感染症内科 氏名：田中 知宏 Tel：025-368-9325</p>
③ 概要	<p>非小細胞肺がんでは限られた臓器への少数転移再発(オリゴ再発)に対して手術や放射線治療などによる局所治療の有効性が示されています。一方、小細胞肺がんや大細胞神経内分泌肺がん(LCNEC)などの神経内分泌肺がんがオリゴ再発しても、これら局所治療の有効性は明らかではありませんでした。そのため、本研究ではオリゴ再発した神経内分泌肺がん患者さんに対する最適な治療を検討します。</p> <p>本研究は、過去のカルテ情報や検査所見、画像所見をデータ解析に使用させていただきます。この研究の実施目的で患者さんに新たな検査や治療をお願いすることはありません。</p> <p>本研究の対象者に該当される方で、ご賛同いただけない場合は、拒否機会が保証されています。その場合、⑪「お問い合わせ先」にご連絡くださいませ。なお、拒否なさってもご自身の診療につきましての一切の不利益は生じません。</p>
④ 申請番号	2023-0216
⑤ 研究の目的・意義	<p>オリゴ再発した神経内分泌肺がん患者さんに対する最適な治療を検討します。</p> <p>この研究により抗がん剤治療以外の治療手段により、再発した神経内分泌肺がん患者さんに有効な治療選択を確立し、生存率向上を目指しうると考えられます。</p>
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2025年12月31日まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	電子カルテに保存されている病歴、画像情報、検査所見、治療成績などを利用させていただきます。使用するデータは個人が特定できないように匿名化します。研究の成果は学会や専門誌などの発表に使用されることがありますが、名前など個人が特定される情報が公表されることはありません。
⑧ 利用または提供する	病歴(年齢、性別、がん腫、病期、既往歴・併存症、全身状態、オリゴ再

情報の項目	発時の病変の部位・大きさ・数、初回治療開始からオリゴ再発までの期間、オリゴ再発に対する治療内容・奏効期間、初回治療の内容、画像所見、血液検査所見、最終来院日
◎利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等で利用いたします。 新潟大学 呼吸器・感染症内科 田中 知宏
④試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 呼吸器・感染症内科 田中 知宏
④お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学 呼吸器・感染症内科 氏名：田中 知宏 Tel：025-368-9325 E-mail：tomtanak@med.niigata-u.ac.jp。